



挨拶は魔法の言葉

R4.2.22_Tuesday_【心を育む生徒指導通信 No10:通算 42 号】

作成者・教諭 花園修兵

2月も後半に差し掛かり、3月1日(火)はいよいよ卒業式。3年生の皆さん、穴水高校での高校3年間は
どうでしたか? 楽しかったことや嬉しかったこと、辛かったことや悲しかったこともあったことでしょう。
3月1日の卒業式は皆の晴れやかな顔が見られることを心から願っています。

そんな校内では現在、生徒会執行部による挨拶運動が実施されています。朝から気持ちの良い声が生徒玄
関で響いています。コロナ禍で私たちの生活はこれまでの生活と一変しました。そして、私たちがこれまで
大切にしてきたものも奪ってしまう勢いです。その一つが“**挨拶**”ではないでしょうか。

3年生は4月からの新しい生活に向けて、そして1・2年生は次のステップに向けて、今一度、皆で挨拶
について考えてみたいと思います。

自分が入学した時の4月の新入生オリエンテーションを思い出してください・・・無理ですかね(笑)
随分と昔の記憶になりますので・・・これでピン!ときた人は素晴らしいですよ!

そうです。実は1年生から3年生まで、新入生のオリエンテーションで私が生徒指導の立場で“挨拶”に
ついて皆さんとやり取りをしているんです。毎年やらせてもらっています。覚えてない・・・よね(涙)

↓こんな感じです↓

- 「皆さんは“あいさつ”という漢字が書けますか?」・・・穴高生なら書ける!とって無理に書かせる
 - 「皆さんは、なぜ、“あいさつ”をするんですか?」・・・穴高生ならわかる!とって答えさせる(笑)
 - 「漢字で書いた“あいさつ”とはどんな意味があるか知っていますか?」・・・この辺で限界を迎える(笑)
- まあこんなオリエンテーションをいつもやるわけですね。
どこからか「ああ～思い出した!」・・・て聞こえてこないですね(涙)
というわけでおさらいしましょう! 3つのことを答えなさい!



まず、“あいさつ”の漢字は“挨拶”です。

では、この挨拶の言葉の意味を見ていきましょう。

挨拶の由来は禅宗にあります。問答を交わして相手の悟りの深淺を試すことを「一挨拶」と言います。

「**挨**」には「押し開く」「互いに心を開いて近づく」という意味があります。

「**拶**」には「迫る」「擦り寄る」といった意味があるそうです。

ということは、「**出会った人が互いに心を開いて相手に迫っていく**」ということがわかりますね。

言い方を変えると、挨拶というのは、まずは「**わたしはあなたに心を開くよ**」ということです。

だから、私は「**いつも言われてするのはではなく、自分からすすんで挨拶をする方がいいよ**」というのはこのことなんです。もっと深く考えることもできます。挨拶を自らするというは、相手を自分にとって「**大切な人です**」と認め、「**私はあなたと繋がっていて、あなたのおかげで生きていますよ**」と捉えることもできます。「**私はこの一瞬の時間をあなたと過ごしています**」というメッセージが込められることによって、心を開き、相手を対等で同じ地球に生きる仲間として認め、「**信頼関係を築いていく大切な一瞬**だということ

です。ですから、挨拶から全てが始まり、挨拶からいろんなものが生まれていくということです。
絆が生まれる瞬間がこの挨拶に込められていることを知っていて自分から挨拶をするのと、その意味も知らずに言われてする挨拶や、皆がしているからする挨拶では、その人間の豊かさが違ってくると思います。

さあ皆さん、自分からすすんで“本当の挨拶”をしましょう!

学校を元気にするのはあなたの挨拶と笑顔です!

穴高 ありがとうの輪 No.17

2B・大橋 遼士 さんから 1B・藪 優斗 さんへ ありがとう。

野球部が単独出場できるかどうかという状況の中、最後の1人として入部してくれて
ありがとう! 公式戦で1勝できるように野球部全員で頑張っていこう!!

